

警察官を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 発生日時

令和7年9月1日（月）午前8時45分頃から同日午前11時50分頃までの間

2 被害品

現金 80万円

3 被害者

和歌山県有田郡湯浅町居住 50歳代 男性

4 状況

本日、被害者の携帯電話に＋から始まる番号から着信があり、成田警察署の万田と名乗る男から、「〇〇さんで間違いありませんか。あなたのキャッシュカードがこちらに届いている。」などと言われました。

被害者は、その男が、被害者のフルネームを正確に知っていたため、相手のことを本当の警察官だと信じました。

その後、万田から国際警察の捜査二課の木下正人という男に電話が代わり、メッセージアプリに誘導され、木下から「あなたは犯罪グループの一員の疑いがある。身の潔白を証明するには銀行口座のお金を資金洗浄する必要がある。」などと言われました。

被害者は、相手を信用し、指示されたとおり金融機関に行き、指定された口座に現金80万円を送金しました。

送金後、上司にこのことを話したところ、詐欺ではないかと言われて警察本部に相談し、詐欺被害に遭っていることに気付き、被害を届け出たものです。

5 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることはありません。そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐに『ちょっと確認電話』にて確認してください。